

豊田自動織機シャトルズ (Host)			コカ・コーラレッドスパークス (Visitor)		
合計得点	前半	後半	前半	後半	合計得点
			T		
			G		
			PT		
			PG		
			DG		
			計		

レフリー
立川誠道 (関西協会)
アシスタントレフリー
八木聖也 (関西協会)
水谷元紀 (関西協会)
田舎片一司 (関西協会)

豊田自動織機シャトルズ					
#	Pos.	氏 名	資格	年齢身長/体重	出身/所属
1	PR	山口 知貴		26 174/106	天理高校 → 天理大学
2	HO	佐藤 慶		24 169/98	天理高校 → 天理大学
3	PR	高橋 信之		22 182/115	朝明高校
4	LO	中村 大志		25 189/110	大阪桐蔭高校 → 筑波大学
5	LO	トム・マーディー	E	31 200/115	ブリスベングラマー高校
6	FL	トコキオ ソシセニ		28 189/120	山梨学院大学
7	FL	小原 稜生		27 181/94	京都成章高校 → 立命館大学
8	No.8	タレニ・セウ	E	27 202/112	オネハンガ高校
9	SH	藤原 恵太		26 173/83	天理高校 → 天理大学
10	SO	フレディー・バーンズ	F	30 183/91	ピーチェンクリフ高校
11	WTB	リサラ シオシファ		27 180/95	花園大学
12	CTB	トゥシ・ピシ	F	38 183/95	マッセイ高校
13	CTB	松本 仁志		27 180/89	天理高校 → 関西大学
14	WTB	中野 豪		24 170/85	常翔啓光学園高校 → 天理大学
15	FB	大道 勇喜		26 176/83	長崎海星高校 → 大東文化大学
16		村川 浩喜		29 174/101	東福岡高校 → 筑波大学
17		渡邊 彪亮		25 167.5/105	大阪桐蔭高校 → 立命館大学
18		石澤 輝		29 180/118	東京高校 → 法政大学
19		ロバート・クルーガー	E	32 194/114	ノースウエスト大学
20	Re.	タリフォロフォラ・タンギバ	E	24 186/120	ケルストンボーイズ高校 → 摂南大学
21		石田 圭祐		24 175/80	長崎海星高校 → 九州共立大学
22		久保 直人		24 175/80	天理高校 → 天理大学
23		リーバイ・アウムア	E	26 186/117	ブリスベングラマー高校

コカ・コーラレッドスパークス					
#	Pos.	氏 名	資格	年齢身長/体重	出身/所属
1	PR	田中 智広		29 176/110	荒尾高校 → 近畿大学
2	HO	山本 貢		39 176/107	新田高校 → 関東学院大学
3	PR	日比野 壮太		28 180/115	昭和高校 → 中京大学
4	LO	桑水流 裕策		35 188/104	鹿児島工業高校 → 福岡大学
5	LO	西村 龍馬		25 190/105	高鍋高校 → 専修大学
6	FL	ウィル・マンゴス	E	28 194/109	オツモエタイカレッジ
7	FL	ブロディ・マカスケル	E	21 190/109	アランモアカトリックカレッジ
8	No.8	ジョセフ・トゥペ	E	29 189/107	デラセラカレッジ[NZ]
9	SH	木村 貴大		27 172/83	東福岡高校 → 筑波大学
10	SO	今泉 仁		22 168/85	男鹿高校 → 立正大学
11	WTB	石垣 航平		27 183/98	宮古高校 → 帝京大学
12	CTB	トゥクフカトネ		32 180/103	トンガカレッジ → 大阪産業大学
13	CTB	山北 純嗣		29 178/90	東福岡高校 → 中央大学
14	WTB	ジョー・カマナ	E	29 198/98	フェイザー高校
15	FB	吉澤 太一		29 175/80	正智深谷高校 → 立正大学
16		原山 光正		27 178/105	立命館宇治高校 → 立命館大学
17		長谷川 寛太		24 179/110	長崎北陽台高校 → 帝京大学
18		細野 裕一朗		27 182/112	京都学園高校 → 京都産業大学
19	Re.	マルジーン・イラウア	E	27 187/105	ケルストンボーイズハイスクール → 帝京大学
20		花田 広樹		26 184/96	東福岡高校 → 福岡大学
21		三股 久典		25 166/72	佐賀工業高校 → 明治大学
22		ウィリアム・トゥポウ	E	30 188/101	ブリスベンステート高校
23		八文字 雅和		27 180/88	高鍋高校 → 流通経済大学

* 背番号の白抜きはキャプテン * 資格は F:外国籍、A:アジア、E:特別 * メンバーは変更になる場合があります。メンバーボードをご確認下さい。

『FOR ALL, FOR EARTH. 日本ラグビー協会は、いつも環境に配慮した活動をめざしています』